

Sanko. 北海道

「Sanko.北海道」は産業雇用安定センター北海道事務所からのお知らせです。

札幌市中央区北1条西2丁目1
札幌時計台ビル8F
TEL (011) 232-3853/FAX (011) 232-1138

ハローワーク紹介 - 札幌北公共職業安定所 -

ハローワーク札幌北 宮谷 朋 弥 所 長



ハローワーク札幌北は平成9年4月1日より、当時のハローワーク札幌の管轄区域のうち、札幌市東区、北区、石狩市、当別町、厚田村（現在の石狩市厚田区）を引き継ぎ開所しています。

附属施設として平成16年に「ハローワークプラザ北24」を官民共同窓口である札幌市就業サポートセンター内に、平成22年に石狩市役所内に「ジョブガイドいしかり」、平成25年に東区役所内に「あいワーク東」をそれぞれ開設し、現在に至ります。

管内人口は令和7年1月現在の住民基本台帳によると約61万5千人（全道の約12.1%）となっておりますが、全国的な人口減少と同様に管内人口も年々減少傾向で推移しています。

地域毎の特色ですが、東区は農業、工業、商業のバランスの取れた産業構造を持ち、特に農業ではタマネギ（札幌黄）やコマツナの栽培が盛んであり、工業ではJR苗穂工場や食品工場、鉄工団地が集積し、商業では大規模ショッピングセンターが立地しています。



モエイレ沼公園モエイレ山（東区）

北区は全体的に平坦な土地となっており、創成川や発寒川など多数の河川が流れ、屯田防風林や北海道大学内のポプラ並木など美しい景色も豊富で自然を身近に感じられる他、札幌市内では最大の住宅地でもあり市内随一の人口となっております。

石狩市は農業や漁業を主産業としていましたが、石狩湾新港が完成してからは、道央圏の物流拠点として発展を遂げ、流通業や製造業が中心となっておりますが、近年は風が強い日本海側地域の特性を活かした風力発電の建設が進み、洋上風力発電の商業運転も始まり、豊かな自然を活用した環境拠点としての魅力も高まっています。

当別町の主な産業は農業で、特に切り花（ユリやかすみ草など）の生産が道内で有数の産地となっておりますが、水稻や小麦、大豆などの畑作も行われており、札幌近郊の田園都市として移住者への支援にも積極的な取組を実施しています。

管内の雇用情勢ですが、道内各地域と同様にハローワークに申し込まれる求人情数も求職者数も減少しており、特に若年求職者の減少が著しくなっておりますが、一方で65歳以上を中心としたシニア求職者の増加が特徴となっております。

このような状況の中において取組の重点としては、「求人充足に重点を置いた求人者サービスの強化」をド真ん中に置いた業務運営が求められておりますが、仕事の相談であれ、求人の相談であれ、雇用保険の手続きであれ、お客様より「ハローワークを利用して良かった！」と感じてもらえることを一番大切にスタッフ一同日々の業務に真摯に向き合っており、引き続きハローワーク札幌北を宜しくお願いいたします。

なお、産業雇用安定センター様とは「失業なき労働移動」を支援する取り組みや「キャリア人材バンク事業」を中心とした高齢者の再就職支援などで日常的に連携を取らせていただいておりますので今後ともご協力を賜りますようお願い申し上げます。



令和7年度全国所長会議で表彰！！

去る4月24・25日に東京で全国所長会議が開催されました。

1日目は今年度の取組方針等を確認するとともに、2日目には2024年度の実績に基づき、地方事務所表彰基準に基づく各種表彰が行われました。

「確かな実績賞」は業績評価に基づく表彰ですが、当事務所は出向・移籍等支援事業で「入賞」（あっせん目標達成率100%～120%未満）、キャリア人材バンク事業で「プラチナ」表彰（新規登録・あっせん目標達成率160%以上）を受賞しました。

また、実績に関わらず企画提案・創意工夫等による「不断の改革、新たなチャレンジ賞」として、労働局職員との同行による「北海道税理士会及び会員税理士への訪問活動」をエントリーしていましたが、こちらも受賞（写真）することができました。

本取組にあたりましては、北海道労働局職業対策課分室産業雇用安定助成金担当の皆さまにも大変お世話になり、改めて深く感謝申し上げます。



当事務所の令和7年度「取組計画」

当センターにおける「第三次中期計画」に掲げる運営指標（KPI）を踏まえた事務所ごとの目標値を達成するため、今般、重点的な「取組計画」を策定しました。

今年度から「出向・移籍成立数」と「キャリア人材バンク成立数」が一本化されましたが、成立（あっせん）数は、円滑な労働移動の実現およびシニア層の活躍促進に向けた重要な指標となりますので、目標達成を目指して今年度も職員一丸となって取り組んでまいります。

■ 成立（あっせん）数；250人

成立に必要な登録人材の確保が重要なことから、道内の各ハローワーク、商工団体、経済団体、金融機関、労働組合、弁護士会などと連携しながら、雇用調整等に係る情報の収集を図っていきます。

また、求人・求職マッチングの精度を高めるため、毎週のマッチング会議をはじめ、日常的に送出・受入情報を職員間で共有し、成立に繋げていきます。

■ 事業所訪問件数；3,650件

職員一人あたり年間300件の個人目標を掲げ、人材ニーズの把握、受入情報の収集、登録人材の紹介など事業主サービスを着実に進めていくため事業所訪問活動を展開していきます。

また、賛助会員企業様も訪問させていただき、情報交換等を行っていきたいと考えていますので、職員が訪問した際はよろしくお願いいたします。

■ キャリア人材バンク登録者数；210人

大手企業訪問を強化し、定年退職者等に対するキャリア人材バンク事業の説明機会を確保しながら、事業主経由での登録者を確保します。

また、札幌市内ハローワーク3所への出張登録相談の実施をはじめ、WEB登録システムの積極的な周知・活用を図り個人登録も促進していきます。

札幌弁護士会役員への事業説明

5月9日、札幌弁護士会館において札幌弁護士会副会長様および倒産法委員会委員長様に対して、当センターの再就職支援についてご説明をさせていただきました。

破産手続き担当の弁護士の方には、従業員が早期に再就職活動を開始できるよう、破産手続きの過程で事業主に当センターの活用を働きかけていただく、あるいは代理人・破産管財人の立場として、解雇通告前に当センターへ支援依頼をいただけるようご協力をお願いしました。

これまで当事務所においては、弁護士の方からの依頼により再就職支援を行った事案はありませんが、支援内容をご理解いただく貴重な機会となり、今後の連携に繋がることを期待しています。

なお、札幌弁護士会内には多数の専門委員会が設置されていますが、今後、倒産法をはじめ雇用問題に関する各種委員会の研修会等における説明機会の確保についてもお願いさせていただきました。

キャリア人材バンク出張登録相談を開始

生涯現役社会の実現に向け60歳以上の方のキャリアを活かした再就職を支援する「キャリア人材バンク事業」の登録者を増やすため、2022年度の試行実施を経て、2023年度から札幌市内ハローワーク3か所での出張登録相談会を実施し、件数増につながっています。この取組を今年度も実施します。

本年6～11月までの間、毎週1回（原則月曜日）職員を派遣し登録相談を行います。

関係ハローワークの皆さまには今年もお世話になりますが、窓口に来所された60～70歳の求職者の当センター相談ブースへのご案内や、個人登録用リーフレットの配付・配架などにご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

Sankoseminarを活用してみませんか！

当センターでは、企業経験豊富な本部の講師が個別企業の要望に応じた「新入社員セミナー」「階層別セミナー」「コミュニケーション系」「ハラスメント」「キャリアデザイン」等をテーマとしたセミナーをリーズナブルな価格で実施しています。

企業の教育ニーズに合わせてセミナー内容を無料でカスタマイズするほか、全国の支店・関連会社への展開や土日祝日の開催も可能となっています。

参考見積のご依頼でも結構です。

是非とも活用に向けてご検討ください。

【人気のあるセミナー例】

- 新入社員研修、ビジネスマナー研修
- リーダーシップ研修、マネジメントスキルアップ研修
- コミュニケーションスキルアップ研修
- ハラスメント防止、メンタルヘルス研修
- 女性活躍・キャリア形成セミナー
- キャリアデザイン・キャリアプランセミナー等々

賛助会費納入のお願い

当センターは、国（厚生労働省）からの補助金と事業に賛同いただいている団体や企業の皆さまからの「賛助会費」、Sankoseminarの収入により運営しています。

4月に当センター本部から賛助会費納入のお願いをさせていただいておりますので、賛助会員の皆さまには早期の納入をお願いいたします。

賛助会員入会 *新規入会ありがとうございます。

● 札幌みらい観光株式会社 様 （札幌市東区）

会 費；1口／年額1万円

- ◇特典①；機関紙「かけはし」の無料配付
- ◇特典②；人材情報（求職情報リスト）の無料配付
- ◇特典③；Sankoseminarの賛助会員価格
- ◇特典④；職員の定期訪問による情報提供 等々